令和元年度第１回高知大学医学部後援会理事会

１．開催日時　令和元年 10 月 29 日（火）18：00～18：40
２．開催場所　三翠園　６階「筆山」
３．出席者
【後援会役員】　山下会長、吉本副会長、森田監事、岡本理事
【本学委員】　菅沼医学部長、栗原看護学科長、沖医学部-病院事務部長
【本学陪席者】　立花学生課長、渡邉学生支援係長、岡崎係長、浜田係員
欠席者
【後援会役員】　北岡副会長、畠中監事、小林理事、大津理事、中居理事、西村理事、竹森理事、三本理事、曽我本理事、川添理事、岡林理事、濵田理事
【本学委員】　執印附属病院長、花崎副医学部長、高田医学科長

４．開会
山下会長と菅沼医学部長の開会の挨拶、資料確認後、山下会長により議事を進行した。

５．議事
議事に先立ち、山下会長から資料１に基づき令和元年度高知大学医学部後援会役員について確認があった。、

（１）議題１　令和元年度医学部後援会費の収支状況（中間報告）について
浜田係員から資料２に基づき説明があった。今年度は、主管校が関西医大で、大阪を中心に競技が行われ、協議分担金が非常に高額であり、929,509 円の超過が出た旨の説明が行われた。
岡本理事から、予算案作成時の全医体・西医体負担金等算定について質問、及び、来年度以降について実態にあわせた金額を算定するべきではとの質問があった。
浜田係員から、過去４年間の負担金の額と、予算額の算定方法は前年度予算をもとに作成していること、また、来年度以降は開催地を考慮して予算額を決定したい旨の回答があった。
また、吉本副会長から西医体に出場するにあたり、前年の三重大会では、会場周辺の宿泊施設が高額のため、遠方で宿泊して大変であった。開催地区によっては出場団体の経済的負担等が大きい場合もあるので、負担軽減ができないかとの質問があった。
浜田係員から、過去に琉球大学が主管して沖縄で大会が行われたときは、後援会で旅費の補助を行ったことがあるとの報告があった。

（２）議題２　後援会積立金及び定期預金について
浜田係員から資料３に基づき説明があり異議なく了承された。

（３）議題３　令和元年度医学部課外活動団体について

浜田係員から資料４に基づき、医学部課外活動団体について、令和元年度は体育会23団体文化会23団体が登録されていること、また、新規に設立された団体は無い旨の報告があった。

（４）議題４　令和元年度医学部課外活動団体の活動状況について

浜田係員から資料５に基づき、第 71 回西日本医科学生総合体育大会、及び西日本看護学生（コメディカル）体育大会で３位以上の結果を残した個人・団体について説明があった。また、後援会表彰は 11 月 9 日開催予定のリーダーシップセミナーで実施予定であることが報告された。

森田監事から、医学部硬式庭球部がコメディカルの大会で入賞しているとの報告があった。

浜田係員から、各課外活動団体には入賞等を行った場合に、学生課に表彰状を持参すようアナウンスを行っているが、医学部硬式庭球部からは、表彰状が来てない旨の解答があり、部長に確認して速やかに表彰状を提出するよう依頼することとなった。

(7) 議題５　その他

１）第 2 回理事会及び令和元年度総会の日程

山下会長から資料 6 に基づき、第 2 回後援会理事会を令和 2 年３月 29 日（日）に予定していること、また、令和 2 年度後援会総会は県民文化ホールで、令和 2 年 4 月 3 日（金）に実施を予定しており、三翠園での後援会総会には、各理事への出席の依頼があった。

２）その他

・吉本副会長から、全国で災害が多発しているが、医学部としても大学及び学生の居住地のハザードマップ等を学生に周知し、災害時の学生の安全行動を手助けする必要があるのではとの意見があった。

立花学生課長から、新入生には 11 月に避難訓練を実施する予定であること、また、沖医学部-病院事務部長から、入学式の後新入生全員に対し、岡村名誉教授の南海地震についての講演を実施しているとの報告があった。

菅沼医学部長からは、全学の会議においても災害時の学生の安全確保については議題に上がっており、大学全体で取り組むことで検討中であるとの報告があった。